

初山別村げんきの森

留萌支庁林務課・留萌森づくりセンター

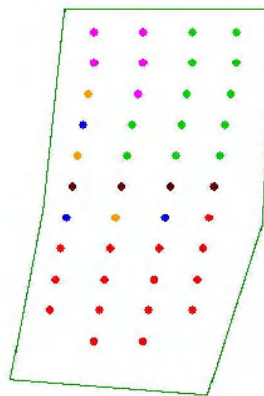
記念事業
設定場所
設定面積

平成19年9月20日（ワークショップ、記念植樹）
「初山別村憩いの森」：初山別村字明里（初山別村有林）
0.1231ha（内、植樹エリア：0.0590ha）
〔植樹参加：村立ふじみ保育所園児や父母など計39名
植栽樹種：ナカマド、ガマズミ、クリなど6種類、42本〕



○げんきの森概略図等

初山別村げんきの森記念植樹木配置図



● 日本産シロハナシ 4本
 ● ナカマド 5本
 ● シンクワシ 1本
 ● ナカマド 5本
 ● ガマズミ 4本
 ● クリ 5本
 ● ナカマド 1本

○留萌支庁は、平成19年度もりの学校推進事業として、村関係者等の協力を得て「げんきの森」を設定しました。この事業は、森を育て、森から学ぶなど、森の中での実体験を通じて、子どもたちの生きる力を育てるため、森林体験活動に取り組める環境づくりを進め、道民との協働による森林づくりの推進を図っていくこととしています。



○ 設定記念植樹

村立ふじみ保育所（園児20名、父母15名など）や村関係職員など計39名が参加し、森林ボランティア団体（るもい森林サポーター‘Sクラブ）代表：宍戸隆好氏の植樹指導により、同村のシンボル（村の木）であるナカマドのほか、クリ、オオカメノキやガマズミなど6種類42本を、「げんきの森」に植えました。

○ ワークショップ（森林体験活動等）



講師 加藤京子氏〔札幌市在住〕
場所 初山別自然交流センター（初山別村）
参加者 ふじみ保育所 園児や父母39名
内容 講師指導により、ふじみ保育所園児や父母が参加して、木の実、松ポックリや小枝を活用した「オリジナル壁飾り」づくりを行いました（上写真は、当日の活動の様子）。